

2022
チーム
マニュアル



東京都大学サッカー連盟

Tokyo University Football Association

最終更新日：2022/2/20

目次

1. 選手・スタッフの登録について

1.1	公式戦にエントリーできるまでの登録の流れ	2
1.2	KICKOFFシステムでの申請（日本サッカー協会登録）	2
1.3	全日本大学サッカー連盟登録（追加登録）	2
1.4	各大会別のエントリー	3

2. 新型コロナウイルス感染症に対する対応方法について

2.1	各チームにおける感染対策事項	4
2.2	陽性者発生時の対応	4
2.3	公式戦における対応	4
2.4	東京都大学サッカー連盟感染症対策ガイドライン	5

3. 試合前日までの準備について

3.1	準備する人員	6
3.2	準備するモノ	7
3.3	公式戦用ボール	7

4. 試合当日について

4.1	当日の流れ	8
4.2	マッチコーディネーションミーティング（MCM）	8
4.3	メンバー表 提出	9
4.4	ウォーミングアップ	9
4.5	写真撮影	9
4.6	ベンチの使い方	10
4.7	得点時	10
4.8	試合終了後（公式記録確認）および 優秀選手投票	10

1. 選手・スタッフの登録について

1.1 公式戦にエントリーできるまでの登録の流れ

以下の4つのステップを経て、公式戦に出場（スタッフのベンチ入りは全日本大学サッカー連盟登録以降のみ対応で）することができます



1.2 KICKOFFシステムでの申請（日本サッカー協会登録）

登録承認には**1週間程度**（最大で2週間）かかります。

東京都大学サッカー連盟では週1回程度の承認（その後、東京都サッカー協会承認）

1.3 全日本大学サッカー連盟登録（追加登録）

（1）書類作成

選手

スタッフ

※ 他人の代筆NG

- ① 登録申請用紙（追加登録） → 登録責任者の署名・捺印後、PDFに変換
- ③ 個人登録票（選手・スタッフ） → **初回登録に追記** し、Excel形式のまま提出 **NEW**

（2）関東大学サッカー連盟への振込

選手

選手1名につき、**1,500円**

三菱UFJ銀行 本郷支店 普通 0147968 一般財団法人関東大学サッカー連盟

※振込人名義を「**大学名**」にすること

（3）東京都大学サッカー連盟への振込

選手

選手1名につき、**2,800円**

三井住友銀行 恵比寿支店 普通 6807714 東京都大学サッカー連盟

※振込人名義を「**大学名**」にすること

※振込明細は各チームで保管すること **NEW**

（4）書類の送信

送信先：jufa_touroku@f-togakuren.com

宛名：関東大学サッカー連盟登録部御中

【提出物】

選手

スタッフ

NEW

- ・ ① 登録申請用紙（追加登録）※PDF
- ・ ③ 個人登録票（選手・スタッフ）※Excel

※ **（2）～（4）を3日以内に行うこと**

1.4 各大会別のエントリー

(1) 大会への登録の考え方

試合への出場 大会エントリー	選手として 試合出場 ベンチ入り	スタッフとして ベンチ入り	審判担当	備考
選手登録	○	× NEW	×	
スタッフ登録	×	○	×	
学生審判員登録	×	×	○ 東京都大学サッカー連盟の 学生審判員名簿に記載さ れている方のみ	全日本学連に選手または スタッフとして登録必要

(2) 大会への初回エントリー

- ・ 初回の選手登録は**30名**まで **NEW**
- ・ 番号は1～99の範囲内（連番でなくてもよい）
- ・ 同一大会中の番号変更は不可（リーグ戦は、前期・後期を別と考え、後期に改めて初回エントリー）
※チャレンジリーグは通年で1回

(3) 追加エントリー **NEW**

- ・ リーグ戦：**15名**まで　その他の大会：**3名**まで
- ・ 初回到30名未満の登録の場合や登録抹消しても、追加枠は増えない
- ・ 申請期限　（土日試合の場合）**直近火曜日18時**　（土日以外）4日前18時
- ・ 申請内容に不備があった場合、期限までに修正されなければ、**次回（翌週）の申請**とする
- ・ 1試合に対しての申請は1度まで
- ・ スタッフの人数制限はなし（申請期限は上記の通り）

2. 新型コロナウイルス感染症に対する対応方法について

2.1 各チームにおける感染対策事項

基本的な感染対策の徹底をお願いします

- (1) ウォーミングアップ時、試合時以外のマスク着用（特に更衣時）
- (2) 試合中、ベンチ着席メンバーのマスク着用
- (3) 試合後の消毒（選手・スタッフ、使用した場所）
- (4) 屋内での行動（特に更衣室内）

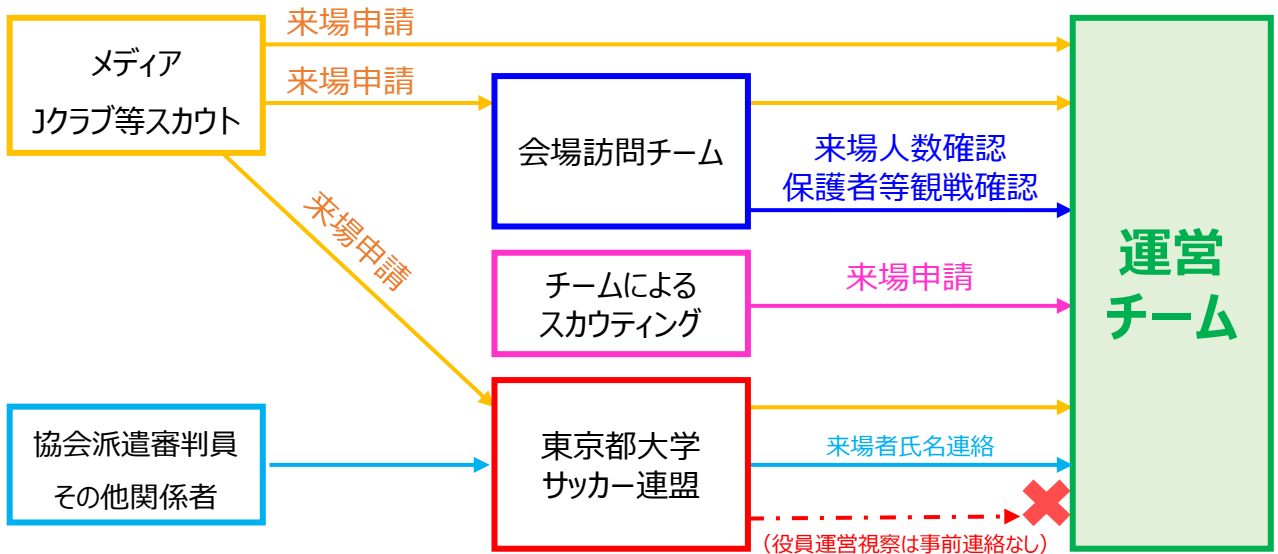
2.2 陽性者発生時の対応

- ・ 試合出場可否の判断：各大学本部および保健所
- ・ 試合が実施できない場合：監督または社会人運営委員より連絡（学生運営委員は不可）
- ・ 試合中止の対応：（リーグ戦）延期 （トーナメント戦）不戦敗
- ・ 延期リーグ戦の設定：対戦両チームで相談の上決定（申請期限は、各節試合設定スケジュール通り）

2.3 公式戦における対応

- ・ 試合会場名公開：一般観戦者も可能
- ・ 試合会場名非公開：運営チームの判断の下、部員や保護者・OB等の入場を可とする場合あり

会場非公開時の対応（連絡ルート）



HP・SNS対応：文字情報で会場名を公開することは、**試合後含めて不可**（試合写真の掲載は可）

2.4 東京都大学サッカー連盟感染症対策ガイドライン

シーン	項目
1 事前準備	(1) チーム代表者が感染症対策においても管理・監督をおこなう
	(2) 活動する上での注意事項を関わる全ての方と共有し理解してもらう。(不安がある場合は参加を見送る)
	(3) 各チーム内で日頃から体温・健康確認を行い、試合日までチェックを行う。
	(4) 選手が未成年の場合は、保護者が活動内容を理解しており、参加を了承している。(了承しない場合は無理に参加させない)
2 往復の移動	(1) マスクを着用する。
	(2) 往復の公共交通機関利用時にはラッシュ時や混んでいる車両を避ける。
	(3) 窓を開ける等、換気がよくなる工夫をする。
	(4) 切符を買うために使う指を限定し、その際に使用した指で顔や目を触らない。
	(5) 電車・バス等公共の交通機関内において、常に他者と距離をとり、会話も控える。
	(6) 目的地に到着後、特につり革、手すりなどを触った手を手洗い、消毒、うがいをする。
3 試合前	(1) 選手・指導者・スタッフはプレー時以外はマスクを着用する。
	(2) 着替えを素早く済ませ、更衣室から早く出る。
	(3) 更衣室が狭い場合の更衣の順番についてはローテーションを組む等の工夫をする。更衣終了後は更衣室の窓とドアを開けっ放しにする。
	(4) 握手やハイタッチ等は行わない。
	(5) ミーティングの回数・時間を減らす、もしくは行わない。
4 試合中	試合関係者のコミュニケーション、給水等
	(1) 指導者・スタッフ、ベンチに座る選手はマスクを着用する。
	(2) プレー以外の不要な接触を避ける(得点後の喜び、交代時の握手等)。
	(3) ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。
	(4) ベンチでの選手間の距離を保つ。
	(5) 交代要員は、アップ時の他の選手との距離にも注意を払う。
	(6) 水・氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。
	(7) ボトルを他の選手と共有しない。
	(8) タオル等、リネンを他の選手と共有しない。
	(9) うがいした水をピッチ内に吐かない。
	(10) ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。
	ハーフタイム・交代・退場時、試合終了時の対応
	(1) 更衣室に戻る前に消毒や手洗い、うがいをする。
	(2) 選手交代後においても消毒や手洗い、うがいをする。
(3) 退場の際等、審判員と会話をするがあったとしてもその距離には十分に配慮する。	
(4) 怪我をした選手を他の選手がむやみに接触しない。また、ピッチ外に当該選手を移動させる際は、おんぶやだっこを避け、担架を活用する。仮に、おんぶ等をして当該選手を移動させた場合、移動に関わった人は速やかに消毒を行う。	
(5) メディカルスタッフはラテックスグローブを活用する。	
5 試合後	(1) 更衣室が狭い場合の更衣の順番についてはローテーションを組む等の工夫をする。更衣終了後は更衣室の窓とドアを開けっ放しにする。
	(2) 着替えを素早く済ませ、更衣室から早く出る。
	(3) シャワーの利用についてはローテーションを組んで交代で浴びる等の工夫をする。
	(4) 試合会場のルールに従い、ゴミを密封した状態で処分するか、持ち返る。
6 帰宅後の過ごし方	(1) 手洗いうがいを徹底する。
	(2) バランスの良い食事をとる。
	(3) 検温と共に行動記録を書く。
	(4) 早めに就寝し、十分な睡眠時間を確保する。

3. 試合前日までの準備について

3.1 準備する人員

(1) マッチコーディネーションミーティング (MCM) 出席者

- ・ 当日チームを引率する**責任者（最上位の者）** ※左記に加えて補助スタッフの出席は可 **NEW**
 - ・ 1,2部リーグ（および1,2部リーグを目指すチーム）は監督または社会人スタッフの出席**必須**
 - ・ 1,2部リーグ（および1,2部リーグを目指すチーム）は監督または社会人運営委員の出席が **NEW**
全公式戦のうち60%以上必要
- ※80%以上の暫定措置は2021年で終了 **NEW**

(2) 運営補助学生（ボールパーソン・担架要員） **NEW**

- ・ 運営チームから求められた場合のみ対応（運営チームにて完結する場合もあり）

<運営補助学生の服装>

- ・ チームジャージ（推奨）または ユニフォーム以外のサッカーウエア
- ・ ランニングシューズ または サッカーシューズ
- ・ **私服NG、スーツNG**
- ・ **サンダルNG**
- ・ ビブス着用は不要

(3) 学生審判員

- ・ 審判割当表に記載の通り対応
 - ・ 1,2部リーグ所属チームは、チーム試合日の同日に別会場での審判割当の場合あり **NEW**
 - ・ チャレンジリーグ所属チームも、別日での審判割当が難しい場合、同日別会場となる場合あり **NEW**
 - ・ **いかなる場合でも、マッチコーディネーションミーティング（MCM）を欠席することは認められない** **NEW**
- ※ 当日の**試合メンバー外**から選出 ※2/19削除 **NEW**
- ※ MCM以降は**審判業務に従事**（ベンチに戻る、応援に戻る、ボールパーソン等に戻る 不可）
 - ※ 1,2部・チャレンジリーグ共通 **NEW**
- ・ 連盟指定レフェリーウエア（sfida製）を着用 **NEW**
 - ・ 詳細は「学生審判員マニュアル」を参照

3.2 準備するモノ

(1) 公式戦用ボール

- ・最低2つ用意（**必要数については、運営チームが決定**）
- ・詳細は、「3.3 公式戦用ボール」を参照

(2) マッチコーディネーションミーティング（MCM）用ユニフォーム

- ・FP、GK ともに1st、2nd の計4 種類を持参

(3) 控え選手用ビブス **NEW**

- ・**7枚**持参
- ・自チームFP、相手チームFPユニフォームと**異なる色**（類似色でも区別がつけばよい）
- ・ジャージ着用でも**必ず着用**する

(4) JFA登録選手一覧

- ・KICKOFFシステムから出力・印刷して持参 ※顔写真が掲載されていること

(5) メンバー表

- ・**3部**持参
- ・原則として、**メンバー含め全てPC入力**した上で提出（3枚での差異発生リスク軽減のため） **NEW**

(6) 交代カード

- ・5名分持参
- ・チーム名はPC入力した上で印刷

3.3 公式戦用ボール

- ・MIKASA FT550B-YP-JUFA
- ・チームA（対戦表左側記載チーム）が **未使用球1つ** を用意（チャレンジリーグ除く） **NEW**
- ・その他のボールは**未使用球に近い状態になるよう磨く**
- ・空気圧は予め **1.0 ber（1,000 hPa）** に調整



スポンジ等で磨く



空気圧を事前調整

4. 試合当日について

4.1 当日の流れ

時間	内容	
70分前	マッチコーディネーションミーティング (MCM)	4.2 参照
60分前	メンバー表 提出	4.3 参照
～15分前まで	ウォーミングアップ ※15分前に終了 NEW	4.4 参照
15分前 NEW	運営補助学生 (ボールパーソン・担架要員) 集合	運営から要請がある場合
7分前	ベンチアウト	
試合中		4.6/4.7 参照
試合終了後	公式記録確認	4.8 参照

※ 写真撮影について (4.5参照)

4.2 マッチコーディネーションミーティング (MCM)

(1) 持ち物

- ・ ボール (P6参照) ※ 以後、ウォーミングアップでは**使用できない**
- ・ ユニフォーム4種類 (P6参照) 4種類のユニフォームは机に並べる
- ・ メンバー表 (P6参照)
- ・ 張り番 (該当するユニフォーム全て)
 - ※ 四辺をしっかり縫う
 - ※ 番号は**本来のフォント**と同じように仕上げる (太さ、形)
 - ※ 白地に黒マジックでよい (本来ユニフォームと同じ生地、同じフォント色が好ましい)



(2) 社会人スタッフ/監督・社会人運営委員 の試合帯同の考え方

- ・ マッチコーディネーションミーティング (MCM) の出席者をもって判断
- ・ MCM開始時に不在 → 遅刻 (ペナルティポイント)
- ・ MCM終了時も不在 → 欠席 (試合帯同していないものとみなす)
- ・ 定刻となり、学生スタッフも含めて、チーム関係者が1名会場到着していれば **MCMは開始** する
- ・ 鉄道大幅遅延により、キックオフ時刻変更を検討する場合あり (連盟判断)

4.3 メンバー表 提出

◆ 当日責任者による確認ポイント

- ・ 3部全てに同じ情報が記載されていることを確認する
- ・ 記載内容（氏名、番号、先発/控え 等）が正しいことを確認する
- ・ 確認後、**自筆**により署名する（**代筆不可**） **※確認前に署名しない**

4.4 ウォーミングアップ

(1) フィールドに入れるメンバー

- ・ メンバー表記載の選手 18名
- ・ メンバー表記載のスタッフ 7名 **6名** ※2/20修正（誤植）
- ・ メンバー表には記載されていないウォーミングアップ補助要員（選手・スタッフ） 若干名

(2) フィールドに入れないメンバー **NEW**

- ・ 写真撮影、動画撮影のスタッフ
- ・ 運営補助学生（ボールパーソン・担架要員）
- ・ 応援部員

4.5 写真撮影

(1) メンバー表記載のベンチ入りスタッフ

- ・ 試合前 → **フィールド外** で撮影可能
- ・ キックオフ前スタメン写真 → ベンチ内から撮影可能
- ・ **試合中** → **撮影NG**
- ・ ハーフタイム → ベンチ内から撮影可能

(2) ベンチ登録外の写真撮影スタッフ **NEW**

- ・ 試合前に運営本部から「**メディア用ビブス**」を受け取る
- ・ 試合中は、滞在可能エリア内に配置し、**歩き回らない**
- ・ ハーフタイム中も **ベンチ付近には近づかない**
- ・ 試合終了後、ビブスを返却



4.6 ベンチの使い方

(1) ベンチの着席・テクニカルエリアの使い方

- ・テクニカルエリアは、監督・コーチ・交代要員含め、その都度 **1名のみ** が、戦術的指示が可能
- ・テクニカルエリアを **2名以上で同時に使用できない**
- ・テクニカルエリア利用者、ウォーミングアップ以外の方は **ベンチに着席**
- ・ベンチ入りマネージャーも **作業中以外は、ベンチに着席**
- ・交代要員7名は **ビブスを必ず着用**（ジャージ着用でも上にビブスを着用する）

NEW

(2) 試合中のウォーミングアップ

- ・ボールを使用したウォーミングアップは**NG**
- ・ウォーミングアップ以外では**ベンチに着席**
- ・ボールは試合使用球との混同しないよう、**バッグ等に片づける**

(3) 電子機器（スマートフォン・タブレット・ビデオカメラ等）の使用

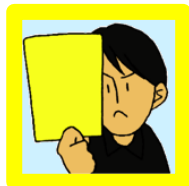
- ・**戦術的な目的**のみ使用可能
- ・試合映像の撮影は **NG**
- ・キックオフ前、ハーフタイム中は撮影可能

(4) 登録メンバー外の応援部員

- ・ウォーミングアップ、試合開始前ミーティング、ハーフタイムいずれの場合も、**ベンチに立ち入ることはNG**
- ・応援エリアのみ立ち入り可能です。

4.7 得点時

得点時、ベンチメンバーはフィールドに絶対に入らない



- ・ **警告対象の行為**
- ・ **リーグの価値を著しく下げます**

4.8 試合終了後（公式記録確認）および 優秀選手投票

- ・マッチコーディネーションミーティング出席者（=当日責任者）による **署名** が必要
- ・形式上の署名ではなく、**記載内容について確認** の上、その証としての署名
- ・署名後、公式記録記載内容の **変更は受け付けない**
- ・優秀選手、自チーム1名・相手チーム1名へ投票